

学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.8 平成17年8月25日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 TK 吉祥寺ビル8F
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

- | | | | |
|-------------------------|-----|------------|-----|
| ◎ 五大学共同教養講座、寄付講座修了式レポート | p.1 | ◎ 大学公開講座情報 | p.5 |
| ◎ 自由大学生紹介 | p.2 | ◎ 事務局から | p.6 |
| ◎ 共同講演会のお知らせと募集 | p.3 | | |
| ◎ 自由大学講座のお知らせと募集 | p.4 | | |

五大学共同教養講座レポート

各大学4回ずつ全20回。五大学を順番に会場とする五大学共同教養講座が、6月4日東京女子大学をかわきりにスタートした。

初日は、近藤裕子先生による「中年期の危機と自己和解」の講義。具体的に小説の抜粋、ビデオの上映もあり大変分かりやすく、興味深い内容で、受講生は熱心に聴講していた。また近藤先生は聴講生の質問や意見にも丁寧に答えており、教える側と学ぶ側のキャッチボールが見事な授業であった。

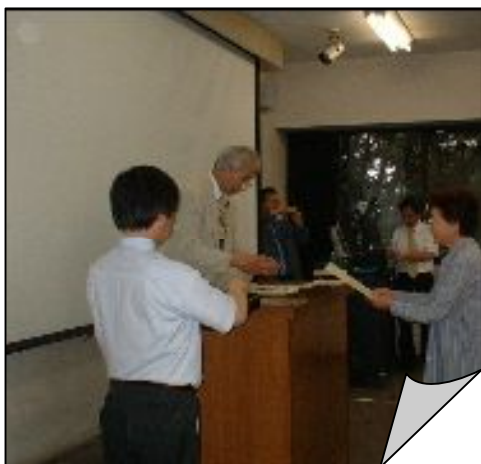
今後この五大学共同教養講座は、日本獣医畜産大学「動物との共生」→武蔵野大学「健やかなシルバーライフのために」→成蹊大学「現代企業社会と会社法」→亜細亜大学「中国を問い直す」と続き、最終回の12月には修了式が行われる。123名の聴講生の皆さんが、楽しく有意義な時間を過ごされることを期待します。



五大学共同教養講座（東京女子大学にて）

寄付講座修了式レポート

寄付講座修了式（日本獣医畜産大学にて）



本年度前期の寄付講座は東京女子大学（4月12日～18年1月10日）、日本獣医畜産大学（4月15日～7月8日）の2大学で順調にスタートした。

その内、日本獣医畜産大学「食品科学へのご招待—食生活と健康に関する科学をやさしく講義する—」の全12回は7月8日に講座が終了。受講生は69名（自由大学生47名）で38名が3/4以上の出席。引き続き行われた修了式では、池本卯典日本獣医畜産大学学長より、38名の受講生一人々に修了証が手渡された。講座内容は、食品成分化学、バイオテクノロジー、醗酵食品学、食品保蔵学、食品経済学など多岐に渡り、同大専任教員12名の講師による熱心な講義が行われた。受講生には最も身近な「食生活」に直結するテーマで、続きの講義が聴きたいとの声も多かった。



生涯学習を楽しむ



—第二の人生 20 年の体験から—

今川 貞郎（88歳）

私が武蔵野市に移り住んだのが昭和 42 年（1967）ですから、ざっと 40 年になります。今年が私が 88 歳『米寿』、家内が 80 歳『傘寿』二人合わせて^{いろは}168歳の『いろは婚』という「おめでた三重奏」の年となりました。

昭和 58 年（1983）に会社を引退し、第二の人生に移って以来約 20 年が経過しました。この間、私の余暇時間の多くは生涯学習分野で自身の学習のみならず、共に学んだ仲間と同期会を結成し、その世話役を努めるなど自由大学発足より遥か以前から生涯学習ボランティア活動を続けてまいりましたので、ここで過去 20 年の体験を集約して如何に生涯学習を楽しんできたかを振り返ってみたいと思います。

最初に昭和 58 年に会社人間から地元人間に変身したときに持っていた生涯研究テーマは次の三つでした。

- ① 日本と米国が共存共栄できる道はどこか。
- ② 日本型情報社会は如何にあるべきか。
- ③ 宗教と科学の接点を探り、その狭間を埋めるにはどうするか。

先ず武蔵野市役所を訪ね、この研究テーマを学習する方法手段を調べたところ、丁度発足したばかりの「シルバー聴講制度」を利用し、①については成蹊大学、②については亜細亜大学を選び、合計で 8 年間学生と共に聴講できました。最初 1 年間の授業料は行政が支弁し、あとは割引授業料を自前で支弁する

方式でした。次に市が昭和 40 年頃から実施してきた老壮大学に夫妻で入学し、修了後 26 期生として同期会を結成し、老壮連合会にも加入しました。それから福祉部門で開始されたエルダリー講座にも入学し、二期生として学習しました。以上市の実施していた生涯学習のすべてを受講でき、修了後はそれぞれの共学仲間と同期会を結成し、学習活動（講座・研修旅行・音楽会・作品展など）を楽しんでまいりました。

更に目下私が最も力を入れているのは、武蔵野市西部生涯学習会です。これは行政から独立し住民主導型で企画運営しており、平成元年から約 17 年実践しています。毎月 1 回の学習会では、初期は会員有志が講師となっておりましたが、その後は外部から講師をお招きし、なるべく講師には問題提起をお願いし、それをめぐって会員相互で意見交換をして楽しむという、いわば仲間同士のサロン風の学習会をやっております。

以上、概略ですが行政主導型の生涯学習団体と住民主導型の生涯学習団体双方の企画運営にボランティア活動的に関わり、早くも 20 年経過したかと感無量です。

今後もできるだけ心身とも健康に留意して、青春の心を忘れず、体力気力の続く限り、生涯学習を通して限りない心の成長を図るという次の生活信条を貫きたいと思います。

「生涯青春で生涯学習を通して生涯成長する」

平成 17 年 6 月

武蔵野地域五大学共同講演会 2005

「共生の世紀へー知の探求と創造 Part II ー」

五大学共同講演会は、五大学を代表する講師による連続講演会です。6回ある講演会のうち全て希望することも、お好きな講演を選ぶことも可能です。
★詳細については、同封のチラシをご覧ください。講演の要旨が記載されております

自由大学履修対象科目
 4回以上出席で0.5講座

	講演日時	場 所	サブテーマ	講 師	定員
①	基調講演 10月4日(火) 午後6:30～	武蔵野公会堂 ホール	「共に生きる コミュニティづくりを」	柳井 道夫氏 (前成蹊大学学長、 財団法人大学基準 協会専務理事)	350名
②	日本獣医畜産大学 10月7日(金) 午後6:00～7:30	日本獣医畜産 大学 312講義室	「ヒトと動物の『母と子の絆』 について」	斉藤 徹氏 (日本獣医畜産大学 獣医学部教授)	170名
③	東京女子大学 10月13日(木) 午後2:55～4:25	東京女子大学 2号館2101教室	「バレエと国際交流」	佐々木 涼子氏 (東京女子大学 文理学部教授)	150名
④	成蹊大学 10月15日(土) 午前10:00～11:30	成蹊大学 8号館101室	「連句国連:国際連句の勧め」	近藤 正氏 (成蹊大学 経済学部教授)	280名
⑤	亜細亜大学 10月21日(金) 午後0:50～2:20	亜細亜大学 2号館200教室	「プーチンのロシア ー日ロ共生は可能かー」	永綱 憲吾氏 (亜細亜大学 国際関係学部教授)	350名
⑥	武蔵野大学 10月22日(土) 午後1:30～3:00	武蔵野大学 グリーンホール	「『共生』の日英比較 ー自然・ジェンダーと マイノリティを中心にー」	山本 證氏 (武蔵野大学 文学部教授・ 大学院研究科長)	200名

- 受講料：無料
- 定 員：各講演ごとに定員が異なります。(先着順)
- 申 込：電話またはホームページの「受講申込欄」からお申し込みください。
- 主 催：武蔵野地域学長懇談会
- 連絡先：武蔵野自由大学事務局 (平日午前10時～午後5時)
 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 吉祥寺ビル8階
 ☎0422-20-6340
 ホームページアドレス <http://www.jiyu-musashino.org/>
 (トップページ⇒科目一覧「受講申込」ページから申込み)

自由大学講座 2005

共通テーマ「アジアの現状を考える」

東アジアでは今、政治の民主化、自由貿易協定などの動向が注目をあつめている。我が国をめぐっては国連常任理事国入りや歴史認識問題などがホットな話題となっている。今回は多様なアジアの現状を、亜細亜大学アジア研究所及び国際関係学部より5名の講師を招き、受講生と共に各方面からアジアの現状を考えてみます。

自由大学履修対象科目
4回以上出席で0.5講座

	開講日	テーマ	講師 (亜細亜大学)
第1回	10月3日(月)	中国の反日～その表と裏～	小林 熙直氏 (アジア研究所教授)
第2回	10月12日(水)	南進する中国と東南アジア	石川 幸一氏 (アジア研究所教授)
第3回	10月17日(月)	盧武鉉政権下の韓国経済	野副 伸一氏 (アジア研究所教授)
第4回	10月24日(月)	フィリピン：難問山積みのアロヨ政権	野澤 勝美氏 (国際関係学部教授)
第5回	10月25日(火)	朝青龍の国は今～草原から都会へ～	鯉淵 信一氏 (国際関係学部教授)
第6回	10月31日(月)	台湾のゆくえ～两岸関係はどうなるか～	小林 熙直氏 (アジア研究所教授)

- 期 間 10月3日～10月31日 月曜日・火曜日・水曜日 (全6回)
- 時 間 午後2時から3時30分
- 場 所 自由大学交流センター
- 受 講 料 無 料
- 定 員 30名
- 締 切 9月20日(火)17:00:定員を超えた場合は抽選します。
- 申 込 方 法 自由大学事務局に電話またはホームページでお申込みください。
電話 0422-20-6340 ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>
(トップページ⇒科目一覧「受講申込」ページから申込み)
- 講 師 5名 (亜細亜大学アジア研究所教員3名・国際関係学部教員2名)
- コーディネーター 小林 熙直教授 (亜細亜大学アジア研究所長)

大学公開講座情報

自由大学履修対象科目である講座

● 成蹊大学後期公開講座 ●

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

テーマ：「戦後60年 日本イメージの変遷」

回	期日	テーマ	講師
1	11月5日(土)	米国から見た日本(仮題)	未定
2	11月12日(土)	中国から見た日本(仮題)	未定
3	11月26日(土)	韓国から見た日本(仮題)	未定
4	12月3日(土)	総括：日本人の自画像(仮題)	未定

■問合せ： 成蹊大学 企画運営課 電話 0422-37-3531

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

● 日本獣医畜産大学 2005年度後期総合文化講座 ●

テーマ：「日本の野生動物を守る」

回	期日	テーマ	講師
1	10月14日(金)	鳥類血液原虫から見た地球環境 ー日本産鳥類のための保全医学をめざしてー	村田 浩一氏 (日本大学生物資源学部教授)
2	10月21日(金)	外来種問題とはなにか ～日本に連れて来られた動物たち	羽山 伸一氏 (日本獣医畜産大学獣医学部助教授)
3	11月11日(金)	動物園における野生動物救護の実際	植田 美弥氏 (横浜市立よこはま動物園 獣医師)
4	11月25日(金)	コウノトリの野生復帰について	増井 光子氏 (兵庫県立コウノトリの郷公園 園長)

■曜日：各金曜日

■時間：16時20分～18時00分(予定)

■会場：日本獣医畜産大学4号棟312講義室(予定)

■問合せ：日本獣医畜産大学 学務課まで 電話 0422-31-4151

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

● 亜細亜大学地域産学公連携事業「連続討論会」街づくり未来塾 ●

テーマ：「市民生活とコミュニティ活動」

回	期日	テーマ	講師
1	10月21日(金)	店はヨルイチでリセット -店づくりの意識改革-	木滑 恭子氏 (五日市ヨルイチ実行委員会委員長)
2	10月28日(金)	真の国際理解と豊かな 社会形成への貢献(仮題)	秋尾 晃正氏 (日本民際交流センター代表)
3	11月11日(金)	市民の健康と地域医療の役割 (仮題)	久保 明氏 (亜細亜大学経営学部客員教授、高輪 メディカルクリニック院長、医学博士)
4	11月18日(金)	地域経済の振興とPFI (仮題)	安登 利幸氏 (財団法人日本経済研究所専務理事)
5	11月25日(金)	生涯学習社会における大学の 役割と地域社会を支える人材 育成	加藤 幹夫氏 (文部科学省生涯学習政策局社会教育官)

■時間：18時00分～20時00分(各回とも)

■会場：亜細亜大学2号館227教室

武蔵野市境5-24-10(JR中央線 武蔵境駅下車徒歩12分)

■参加費：各回500円

■問合せ：〒180-8629 武蔵野市境5-24-10 亜細亜大学地域産学公連携推進室 ☎0422-36-2465

事務局からのお知らせ



■ 寄付講座の講義録バックナンバーを無料にて配布致します。

過去の寄付講座で配布した資料（平成11年度～15年度分）で各大学からいただいた分がありますので、ご希望の方は9月9日(金)までに自由大学事務局に電話(☎20-6340)でお申込みください。希望者が部数を超えた場合は抽選とさせていただきます。

なお、寄付講座のバックナンバーは交流センターで閲覧可能です。閲覧用として、各2部ずつご用意しております。是非ご利用下さい。

年度	テーマ	大学	配布部数
平成11年度	環境NPOの現在	成蹊大学	10
平成12年度	アメリカの大統領と大統領選挙	成蹊大学	10
平成13年度	IT革命と生活	東京女子大学現代文化学部	10
平成14年度	現代の地方自治	亜細亜大学法学部	30
平成15年度	結婚の比較文化	東京女子大学	30
平成15年度	人間動物関係論 —ヒトと動物の共生社会をめざして—	日本獣医畜産大学応用生命科学部	30
平成15年度	グローバル環境—通信、ネットワーク、 地球環境の変化—	成蹊大学	15
平成15年度	今日の地方自治	亜細亜大学法学部	20

■ 健康診断書について

大学正規科目履修受付（2月）や、寄付講座受講（3月、9月頃）の際に健康診断書を提出いただいています。これは、学生と同じ教室で受講するにあたって結核の有無と健康状態の確認のためです。ご理解をお願いいたします。なお、健康診断書は、受講受付時から1年以内に受診した各市・区の健診や会社等の健康診断結果の写し（胸部レントゲン結果と総合所見があるもの）をもって代えることができます。

寄付講座や来年度の正規科目を履修するご予約の方は、年に1度の健康診断（武蔵野市の基本健診の場合は対象が満40才以上の市民で、職場などで健診を受診できない方。受診は誕生月とその翌月の2か月間です。）を受診しておくことをおすすめいたします。

武蔵野地域自由大学事務局(交流センター内)

空いた時間はTKビルへ！

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10
TK吉祥寺ビル8階 吉祥寺駅北口徒歩7分
Tel 0422-20-6340 Fax 0422-20-6341
E-mail jiyuu@parkcity.ne.jp 月曜～金曜10時～17時

